

第2回「令和4年度 持続可能な大阪の成長を支えるダイバーシティ推進事業」に係る大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

日時：令和4年4月26日（火曜日）9時30分から12時15分

場所：エル・おおさか本館11階 セミナールーム

2. 審査方法

審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、大阪府にて企画提案公募参加資格の確認を行った。選定委員会では、資格適合者について書類審査及びプレゼンテーション審査を実施し、3名の選定委員が提案内容について採点した。各委員の採点結果に基づき選定委員が合議を行い、最終評価点を決定し、最終評価点が採択の基準となる60点を上回る提案者のうち、最高得点を獲得した者を最優秀提案者として選定した。

3. 議事概要

①審査方法等の確認

《提案状況》

- 提案事業者：3事業者 【採択予定者数：1者】※受付順
株式会社パソナ パソナ・心斎橋
株式会社東京リーガルマインド 大阪法人事業本部
持続可能な大阪の成長を支えるダイバーシティ推進事業共同企業体
（代表構成員：株式会社学情
構成員：一般財団法人大阪労働協会、森興産株式会社）

《審査方法の確認》

○書類審査

- ・企画提案内容についての書類審査

○プレゼンテーション審査

- ・提案内容について、提案者が15分間のプレゼンテーションを実施。
- ・その後、選定委員による質疑を実施。

《採択基準の確認》

- ・総合評価点が100点満点のうち60点に満たない場合は採択しない旨を確認。
- ・提案内容が、業務目標を下回っていない旨を確認。
※業務目標：①ダイバーシティ経営に取り組む（取り組む予定）の企業数 230社
②府内企業に安定就職した学生の数 270人

②審査及び質疑応答

書類審査（5分）、プレゼンテーション審査（15分）、質疑応答（15分）を実施

【主な質問内容】

- ・本事業の実施にあたっては、専任のスタッフを配置するのか。または、別事業と兼任している人材のみで運営するのか。
- ・就職困難な層の学生の採用意欲向上について、企業にどうアプローチしていくのか。

- ・大阪という地域特性をどのように捉えたうえで、事業を実施していく予定か。
- ・企業向け、学生向けのセミナー講師をどういった視点で選任しているのか。
- ・連携大学について、様々な大学の中からどういう課題認識や連携実績で抽出したのか。
- ・学生向けの事業について、既存の就職セミナーとの住み分けをどのように考えているか。等

③採点及び最優秀提案者の選定

書類審査及びプレゼンテーション審査を踏まえ、各委員が提案内容について採点を実施した。各委員の採点結果を基に、合議制により総合評価点を以下のとおり決定した。

《評価点内訳及び提案金額》※得点順

順位	提案事業者	総合評価点 (100点満点)	評価点内訳		提案金額 (税込)
			企画提案部分 (85点満点)	価格点等 (15点満点)	
1	A	91.3点	77.3点	14.0点	29,353,999円
2	B	83.0点	74.0点	9.0点	29,354,000円
3	C	74.7点	60.7点	14.0点	29,348,786円

④選定理由

書類審査及びプレゼンテーション審査の結果を踏まえて、各提案事業者の提案について選定委員が総合評価を行ったところ、3者とも基準（60点）を超える総合評価点を獲得していた。その中で、より評価点の高かった株式会社パソナ パソナ・心斎橋の提案内容は大阪府の事業趣旨をくみ取った具体性のある提案であり、十分な経験と実績を有していた。

以上のことから、株式会社パソナ パソナ・心斎橋を最優秀提案者として決定するものである。

【その他、委員の主な意見】

- ・提案者の財務状況や人員配置の内容など、安心して事業を任せられる十分な体制と思われる。
- ・提案内容について、これまでの事業実績に基づき、とても具体的な提案をしていた。
- ・提案内容が具体的であり、特にWEBページの制作についてもどんな方も見やすいように色やページ構成にまで配慮するなど、事業実施にあたって細やかな配慮が感じられた。
- ・インターンシップの実施やダイバーシティの事例発信など、配点にないところまで気を配った提案を行っていた。
- ・期待することとして、大阪という地域特性や学生のバリエーションを意識して、ダイバーシティの支援が画一的にならないように取り組んでもらいたい。
- ・たくさんの学生が参加できるように事業周知をしっかりとってもらいたい。

4. 選定委員会委員（敬称略・五十音順）

所属・職名等	氏名	選任理由
大阪弁護士会 (ルート法律事務所)	安達 友基子	法律の専門家として、情報保護やコンプライアンス、公正性・公平性について審査。

<p>一般社団法人 大阪府中小企業診断協会 理事</p>	<p>中嶋 聡</p>	<p>中小企業の経営に精通しており、中小企業の人材確保における課題や、人材不足が経営に与える影響についても造詣が深く、企業側の視点で業務の実効性について審査。</p>
<p>京都大学准教授</p>	<p>村田 淳</p>	<p>発達障がい傾向のある学生の就職支援について専門性を有しており、学生全般の就職活動についても知見を有することから、学生の思考等を理解し、マッチングの促進が図られる提案内容となっているかを審査。</p>